

社協だより

まんのう

2021
10月発行
VOL.61



色とりどり ボールあそび
～つどいのひろばひまわり～

元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

地域福祉活動計画策定にむけて

～地区行動計画この半年の取り組み～

開催日	事業名	内容
5月26日	仲南地域福祉推進委員会	地域福祉活動計画説明・仲南地区行動計画説明
6月1日	満濃地域福祉推進委員会	地域福祉活動計画説明・満濃地区行動計画説明
6月1日	満濃地域福祉推進委員会/第1回満濃地区行動計画継続会議	グループワーク・満濃地区行動計画作成
6月1日	琴南地域福祉推進委員会	地域福祉活動計画説明・琴南地区行動計画説明
6月29日	琴南地域福祉推進委員会/琴南地区行動計画継続会議	グループワーク・琴南地区行動計画作成
6月30日	仲南地域福祉推進委員会/仲南地区行動計画継続会議	グループワーク・仲南地区行動計画作成
7月2日	満濃地域福祉推進委員会/第2回満濃地区行動計画継続会議(四条)	グループワーク・四条地区行動計画作成
7月8日	満濃地域福祉推進委員会/第2回満濃地区行動計画継続会議(吉野)	グループワーク・吉野地区行動計画作成
7月15日	満濃地域福祉推進委員会/第2回満濃地区行動計画継続会議(長炭)	グループワーク・長炭地区行動計画作成
7月16日	満濃地域福祉推進委員会/第2回満濃地区行動計画継続会議(高篠)	グループワーク・高篠地区行動計画作成
7月21日	満濃地域福祉推進委員会/第2回満濃地区行動計画継続会議(神野)	グループワーク・神野地区行動計画作成
9月16日	満濃地域福祉推進委員会/支部長・事務局会議	満濃地区行動計画の報告

6月29日
琴南地区行動計画継続会議



6月30日
仲南地区行動計画継続会議



9月16日
満濃地区行動計画報告



第2回満濃地区
行動計画継続会議



7月2日
四条地区

7月8日
吉野地区

7月21日
神野地区

7月15日
長炭地区

7月16日
高篠地区

地域福祉推進委員会 委員改選

任期：令和3年6月1日
～令和5年5月31日

任期満了により琴南・満濃・仲南の各地域福祉推進委員の改選が行われました。新しく選任された方々をご紹介します。



琴南



満濃



仲南

琴南地域福祉推進委員		
役職	氏名	
委員長	森本まり子	
副委員長	三好みどり	
指名委員	宮地 隆	
委員	奥空美佐子	米田千鶴子
	松本 政富	黒川永二郎
	常包 明吉	堀口 茂樹
	大前 茂樹	新家 治
	佐古 則幸	大野登代子
	中浦 重春	宮下 久男
	松葉 隆司	高尾 伸二
	西岡登士男	河野 正法
	兼若 順二	下岡 明博
	後藤加代子	湊 高春

満濃地域福祉推進委員		
役職	氏名	
委員長	近藤 健二	
副委員長	多田 覚	
指名委員	今田 義則	
委員	片岡 政志	石川 裕子
	中野 照夫	真鍋 隆
	上里八重子	秀石 謙三
	小亀 正邦	福家 章夫
	白川アヤ子	豊田 早苗
	大山 保	香川 史子
	中山 健一	森 康廣
	長田 玲子	平川 英子
	石崎 保彦	増田 一利
	横関 保	京兼 愛子
	渡邊登茂子	松岡伊早子

仲南地域福祉推進委員		
役職	氏名	
委員長	山下 美博	
副委員長	大西 秀司	
指名委員	山内 茂	
委員	和泉 博美	香川 隆昌
	大西 徹野	糸川 聖子
	平尾 勉	杖池 誠
	橋田 勇人	青野 吉治
	鈴木 正之	石川美智代
	井内 正明	道久 千里
	森藤 義雄	大西 徹
	横田 茂	山下 紋子
	末久 澄子	安西 朱実
	細川 義一	山内喜代子
	川崎 篤	

順不同・敬称略（令和3年6月1日現在）

琴南地域福祉推進委員会、満濃地域福祉推進委員会、仲南地域福祉推進委員会は、まんのう町社協に設置され地域福祉課が事務局を担っております。

地域内の福祉課題について協議したり、地域性に応じた活動を実施する機関です。

今年度の各地域福祉推進委員会の新規事業として、地域福祉活動計画策定に向けて地区行動計画作成の為継続会議が事業計画（案）で承認され、まんのう町内の7地区（琴南、長炭、吉野、神野、四条、高篠、仲南）での①各地区での課題②優先して取り組むべき課題③課題解決に向けた取り組み④課題解決に向けた今年度からの取り組み⑤次期計画迄の評価指標 を作成しました。

新型コロナウイルスまん延防止の為、余儀なく中止された会議等ありますが感染予防対策を十分に行い計画をつくる事を目標にせず策定過程を重視し、職員同士、職員と委員長・推進委員様との事前協議も何度も重ねて会議に臨みました。

地域性を踏まえた実効性のある取り組みを地区行動計画として整理し、実践していくことを目指し、計画づくりへの参画をとおして自分達のまちの地域福祉推進・方向性を住民自らも考え福祉力を高めていける様今後も継続して取り組んで参ります。

地域福祉計画

地域福祉推進の主体である「地域住民」の皆さんの参加を得て、一番身近な行政組織である各市町村が「地域における福祉サービスの推進」、「地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達」、「地域福祉に関する活動への住民の参加の促進」についての具体的な内容を示した計画

地域福祉活動計画

地域福祉ニーズが多様化・複雑化している中で、公的な福祉制度のみに頼らず、住民参加による地域の支えあいを実現していくために、地域の住民や各種団体が主体的に参加して策定する民間の活動・行動計画

地域福祉とは

地域で暮らす一人ひとりが安心して幸せに生活できるように皆で考え、解決する為に助け合って地域づくりを進めていくことを言います。

学習者募集 11月開校

第29期
脳の健康教室

まんのう寺子屋

こんな教室です

- 週1回 30分の読み・書き・計算
- 学習時間外は、みんなとおしゃべりを楽しみます。
- 教室のない日も毎日10分くらいの宿題を渡します。
- 人前で発表・順番がつくことなどはありません。



友達もたくさん
できるよ!

小学生のころを
思い出す

字を書かって
いいですね。



- ◆ 開催日 令和3年11月～令和4年3月末
毎週火曜日 午前中30分程度
- ◆ 開校式 令和3年11月2日(火) 10時30分～
- ◆ 対象者 まんのう町在住の介護を必要としない65歳以上の方
- ◆ 内容 30分の読み・書き・計算をします。教室のない日も毎日10分程度の宿題があります。
- ◆ 会場 吉野公民館
- ◆ 参加費 毎月2,500円 ◆ 定員12名
- ◆ 申し込み・問い合わせ先 社協地域福祉課 ☎77-2991

令和3年度 ボランティア講座 知恵袋教室

参加者募集
受講料無料

ボランティア活動に興味がある方・サロンを運営している方等、是非、町内各地域の集会場や公民館などで行われている活動の中で知恵袋教室で学んだことを生かしてみませんか。お気軽にお申込み下さい。



感染症予防と対策の基礎知識について

- 講師 まんのう町健康増進課
保健師 川上 祐香 様
- 日時 令和3年12月7日(火)
13:30～14:30
- 会場 神野公民館
- 定員 10名 ※先着順
- 準備物 筆記用具
水分補給用の飲み物
- 申込締切日 令和3年11月30日(火)

ハンドドリップコーヒーの淹れ方

- 講師 自家焙煎珈琲豆
Schop Bean 沖 東生 様
- 日時 令和3年12月22日(水)
13:30～15:00
- 会場 吉野公民館
- 定員 10名 ※先着順
- 準備物 エプロン、筆記用具
水分補給用の飲み物
- 申込締切日 令和3年12月10日(金)

申し込み・問い合わせ先 社協地域福祉課 ☎77-2991

この教室は、赤い羽根の共同募金会より助成金をいただいて開催しています。

福祉用具貸与事業

■目的

在宅の高齢者及び重度身体障がい者等の方に、車いす等の福祉用具を貸与することにより、日常生活上の便宜を図り、福祉の増進に資することを目的としています。

■対象者

町内のご自宅でお住まいの加齢・傷病等に伴う身体機能の低下により、日常生活に著しい困難を来している方。

※他の施策やサービス（介護保険等）により福祉用具の貸与を受けられる方は対象外となります。但し、以下の場合は福祉用具の貸与を受けることができます。

- ・他の施策やサービスを利用するまでのつなぎとして、一時的に使用する場合
- ・施設、病院等からの一時帰宅のために使用する場合
- ・旅行等、一時的な外出に使用する場合



■貸与の対象となる用具

車いす・特殊寝台（ベッド）

■申請方法

申請書・借用書に必要事項を記入して社協へ提出してください。

- 申請書・借用書は本所、琴南支所、出張所にあります。（ホームページからの取得も可能です。）
- 申請書にはご利用の方の居住する地区の担当民生委員さんの署名・捺印が必要となります。

■使用料

用具の貸与は無償。

※但し、長期間使用中の用具の保守整備・衛生管理のための費用及び特殊寝台（ベッド）の消毒料（返却時）はご利用の方のご負担となります。

■その他

- ・用具の搬送はご利用の方でお願い致します。
- ・在庫に限りがありますので、事前にお問合せください。
- ・破損した場合は、早急にご連絡ください。

☎介護福祉課 77-2997

登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士 ・看護師
- ・実務者研修修了者（旧：介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級）
- ・介護職員初任者研修修了者（旧：ホームヘルパー2級）
- ・ヘルパー業務経験のある方 ・年齢60才未満の方

業務内容

- ・身体介護 ・生活援助
- 詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先：☎77-2997（介護福祉課）

福祉についてのお話の会 申込受付中!!

町社協では、職員が自治会の常会など地域の会合へ出向いて社協の活動や地域福祉について説明し地域の皆様と懇談をする出前講座を実施しています。

ご希望のテーマをお選びいただき、社協まで申し込みください。

テーマ ①社協ってなに？ ②地域の居場所づくりについて ③介護保険について

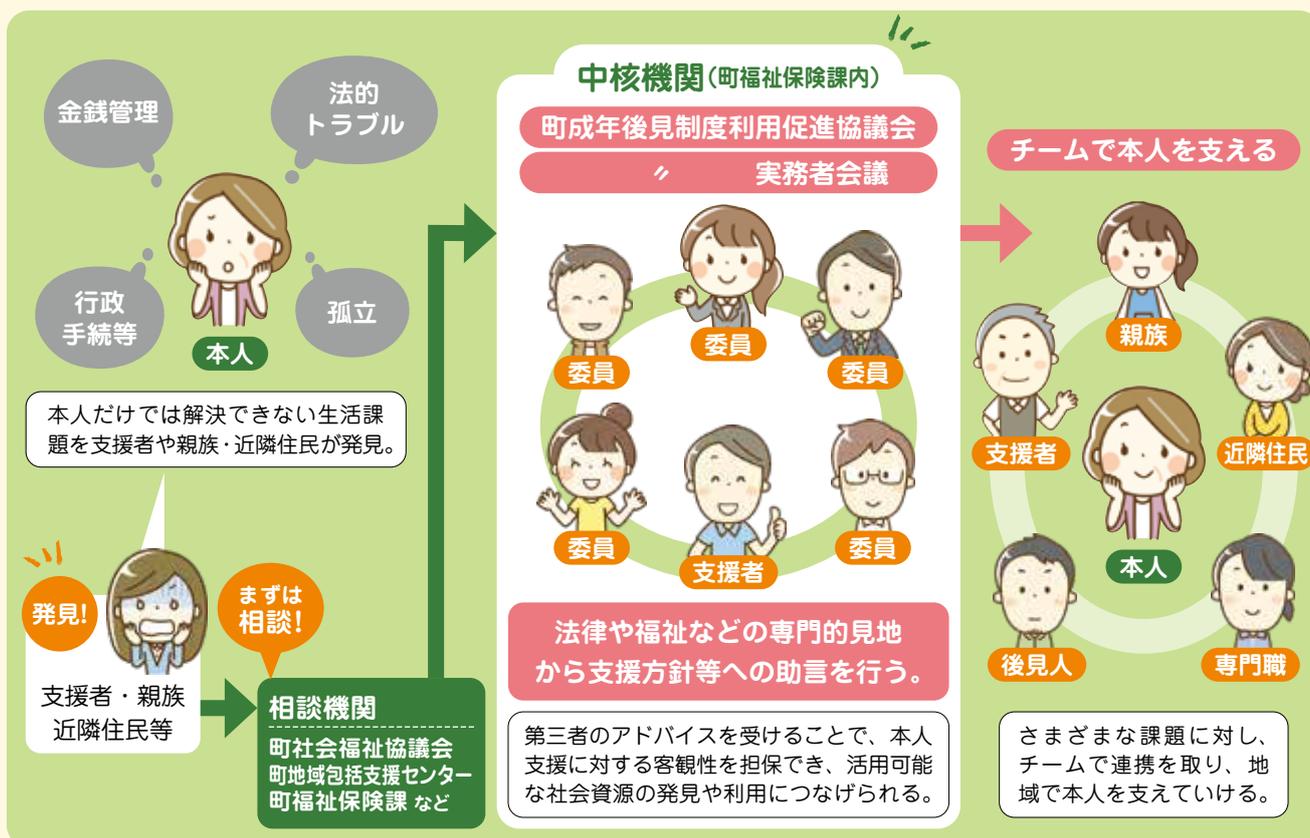
- ※ 希望するテーマがない場合でもお気軽にお問い合わせください。
- ※ 開催の2週間前までには、お申し込みください。

成年後見制度中核機関が設置されました！

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方の権利と財産を守り、ご本人の意思を尊重した生活を支援する制度です。

まんのう町では、国の成年後見制度利用促進基本計画（平成29年3月24日閣議決定）に基づいて、令和3年4月よりまんのう町役場福祉保険課内に「中核機関」を設置しました。

中核機関は、成年後見制度を必要とする人が安心して制度を利用できるよう地域で支える体制を構築する地域連携ネットワークの核となる機関です。地域において法律・福祉の専門職団体や関係機関の支援体制の充実や連携強化に向け、まんのう町成年後見制度利用促進協議会も設置されました。中核機関を中心に成年後見制度の利用促進、成年後見人等の支援、市民後見人育成の取り組みが期待されます。



中核機関の具体的な取組

① 広報・啓発

町民や関係機関向けの研修・講演会等による周知・広報を充実させます。

② 相談

気軽に相談でき、必要な時に関係機関や専門職につなげられるようにします。

③ 成年後見制度利用促進

申し立て方法や申立書の書き方について相談に応じます。

④ 後見人支援

親族が後見人を行う場合など、成年後見活動について相談に応じたり、関係機関につなげます。

成年後見制度や市民後見人について一緒に考えよう 権利擁護サポーター養成講座が開催されました

8月18日、25日、中讃西圏域権利擁護サポーター養成講座が開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、各市町単位のオンライン形式での開催となりましたが、9名の参加者からは「わかりやすくとても良かった。できることをやっています。」「現場の方のお話がとても身近に感じ取ることができてよかった。」などの感想が寄せられました。また、本年度より始まったまんのう町の中核機関についても、まんのう町福祉保険課の真鍋裕子社会福祉士より説明があり、より身近な制度として実感されたようでした。



つどいのひろば ひまわり通信

ひまわりデーター (4月～6月末)	
「ひまわり」登録数	59組
利用者数 保護者延べ	257人
子ども延べ	264人
職員・ボランティア等延べ	273人
その他延べ	64人



あめんぼ

ボランティアさん
による絵本や
紙芝居楽しいね!



ジョウロで水遊び

今年は
間隔を空けて
感染予防

親子でスキンシップ
ゆったりとしたひと時です!



ベビーマッサージ



みんなことしたよ!



もぐもぐの日



試食は
持ち帰ります



お誕生日会



作品づくり



手形でワニさん



ペンギン風鈴



朝顔うちわ



リトミック



親子でベビーヨガ

感染予防のため混み合う時等は、長時間の利用をご遠慮いただく場合があります。

ひまわりの1日 (タイムスケジュール)

※毎週月曜日～金曜日(祝日を除く) 10時～15時まで開設しています。

水分補給のための飲み物を持って来てください。



お子さんとの生活リズムに合わせて自由にご利用ください。



またね♥

行事のある時は
タイムスケジュール
が異なります。

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和3年7月1日から令和3年9月30日分

炭所西 岡坂 一希 (敬称略)



イラスト 山本恭子さん

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。



赤い羽根共同募金運動が 10月1日から全国一斉に始まりました!!

運動期間 10月1日～12月31日

みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いします。

街頭募金を実施しました!

10月1日の赤い羽根共同募金運動開始日に合わせて、マルナカまんのう店とマルヨシセンター満濃店の店頭をお借りして、「街頭募金」を実施しました。わずかな時間でしたが、多くのみなさまのご支援をいただき、合計29,615円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



広告

60歳以上の元気な仲間を求めています!

シルバーの魅力を
もっと知りたい方や入会をご検討の方は、
県内各シルバー人材センターに
ぜひお電話ください。

高齢者活躍人材確保育成事業

- 年金以外の収入で余裕を得られます。
- 都合のいい時間に自分に合った働き方ができます。
- 適度な仕事は、健康寿命に大きな効果があります。
- 地元貢献でき、仲間作りに最適です。

公益社団法人 香川県シルバー人材センター連合会 ☎087-811-7880

公益社団法人 仲善広域シルバー人材センター

入会には、説明会での受講が必要です。毎月10日(まんのう)・15日(普通寺)・20日(琴平)でのご案内です。(詳しくは各センターにお問合せ下さい。)

事務 販売員 建物管理
家事援助 農業支援 自動車運転
除草・剪定 企業に派遣

● 普通寺地区センター (普通寺市生野町783番地1) ☎63-1366
● まんのう地区センター (仲多度郡まんのう町吉野1926番地) ☎79-3911
● 琴平地区センター (仲多度郡琴平町榎井817番地7) ☎75-0277

シルバー人材センター
(香川県本部)

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]
☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<https://www.manno-syakyo.jp/>